

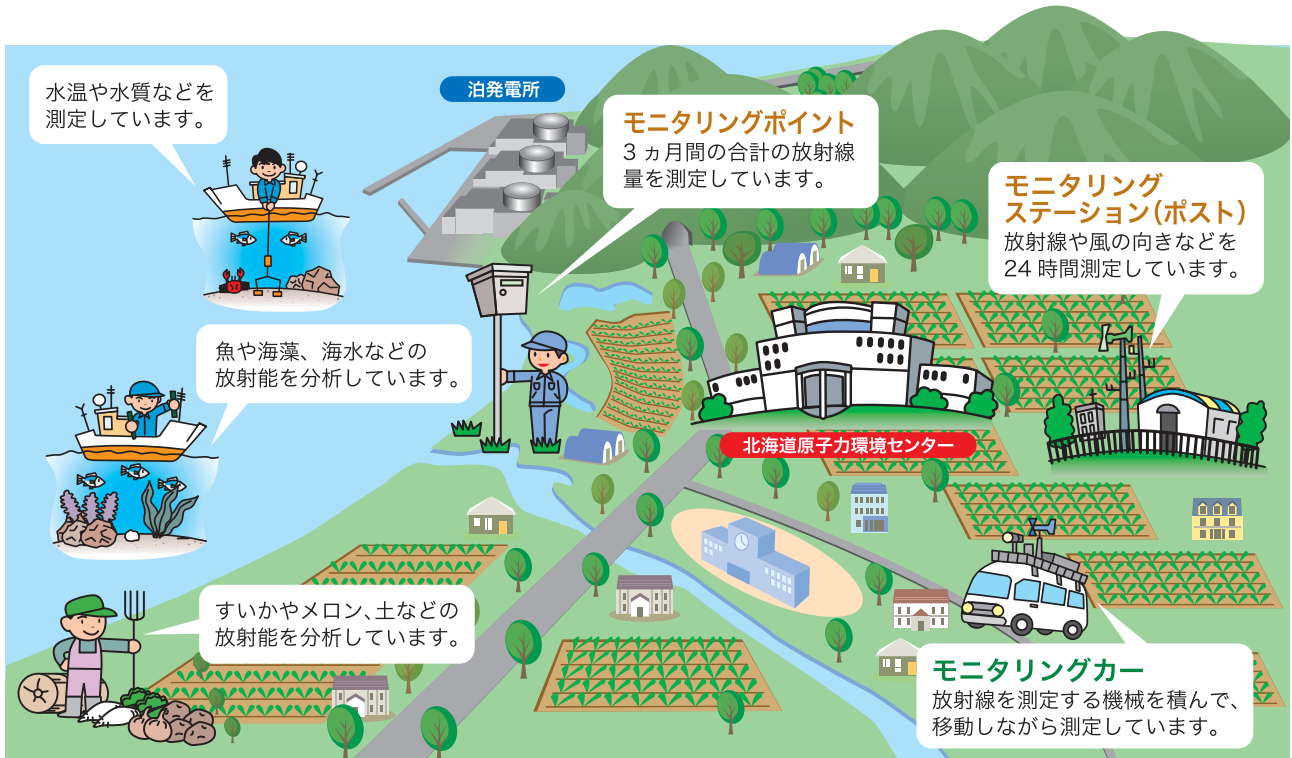
## 環境放射線の監視や温排水に関する影響調査

**今**号から4回にわたり、北海道原子力環境センターが行っている「環境モニタリング」を紹介していきます。

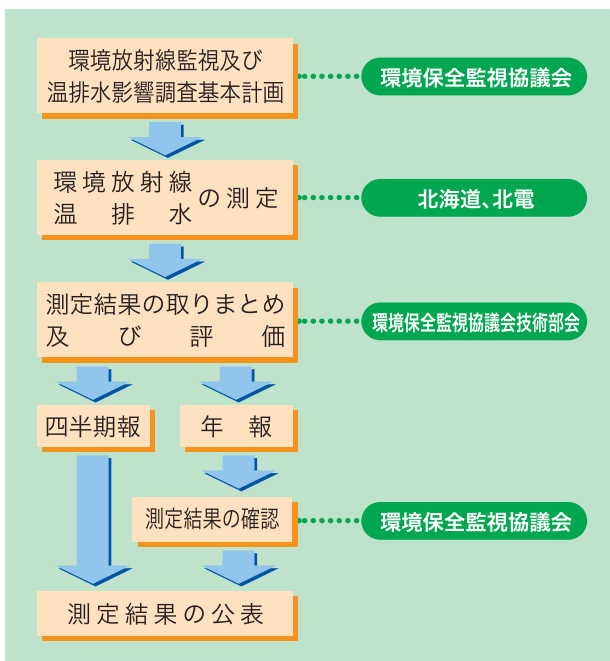
環境モニタリングには、大きくわけて、環境放射線の監視（空間放射線や環境試料中の放射能の測定）と温排水影響調査があります。

環境放射線の監視では、泊発電所からの放射性物質が適正な管理の下に放出され、地域住民の安全が十分確保されていることを確認しています。

温排水影響調査では、泊発電所前面海域を長期的に監視し、泊発電所の取放水による海洋環境の変化を把握しています。



### ■環境モニタリングのしくみ



#### 「環境モニタリング」

「環境モニタリング」は、北海道及び岩宇4ヵ町村と北海道電力（株）との間に締結された「泊発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定（昭和61年2月締結）」に基づき設置された「泊発電所環境保全監視協議会」が定めた「環境放射線及び温排水影響調査基本計画」に基づき行っています。

モニタリング結果は、同協議会技術部会の評価を受け、本広報誌「ほっかいどう原子力環境だより」等を通じて住民の皆さんにお知らせしています。

次号は「空間放射線の監視」です。

モニタリング結果はインターネットでも見ることができます。

<http://www.genshi.pref.hokkaido.jp/>

